

**令和2年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：健康福祉部 保健医療推進室 健康政策課

901

1. 基本情報

施設名	阪神北広域こども急病センター		
施設の設置目的	休日及び夜間において、伊丹市、宝塚市、川西市及び猪名川町の小児の患者に対して応急の診療を行う。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 支え合いの心でつくる安全・安心のまち 施策目標： 健康で安心して暮らせる地域保健・医療 主要施策： 安心できる地域の医療サービス		
指定管理者の名称	公益財団法人 阪神北広域救急医療財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市昆陽池 2-10		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 30 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間受診割合 (単位: %)	
	指標の意味	こども急病センター診療時間の同センター及び3市1町の市町域内の公立医療機関(小児科)の全受診者(一次医療)に占める同センターの受診割合	
	今年度の目標値	90	上期の実績値 83

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)	R2 (通期)
	受診者数 (人)	-	25,573	25,648	24,397	24,718	3,141	
	電話相談件数 (件)	-	14,727	14,817	13,515	14,513	4,108	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020) 計画	令和2年度 (2020) 実績 (上期)
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	345,250	351,908	334,883	39,993
	その他	20,772	23,246	21,523	12,377
	指定管理委託料	63,791	63,166	123,326	102,772
	①合計	429,813	438,320	479,732	155,142
支出	維持管理				
	光熱水費	0	0	0	0
	清掃等委託料	0	0	0	0
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	0	0	0	0
	運営				
	人件費	318,740	323,760	347,023	142,027
	事業等経費	0	0	0	0
	その他	111,073	114,560	132,709	39,478
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	429,813	438,320	479,732	181,505
純収支 (①-②)		0	0	0	△ 26,363

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H27	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)
	市の収入	101,711	95,441	122,080	132,343	171,600	48,499
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	160,780	111,014	144,342	156,995	189,963	108,747
	(内、指定管理委託料)	106,754	100,548	115,708	125,597	137,148	102,772
	実質経費 (歳出-歳入)	59,069	15,573	22,262	24,652	18,363	60,248

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎日の日常清掃に加え、年4回ワックス掛け等の定期清掃を行っている。施設設備の保守点検は仕様書に基づき適切に行っている。開設から12年が経過していることから、室外機の部品交換など経年劣化による修繕が発生しており、今後の大規模な修繕計画等については市と協議していく。備品台帳は毎年5月に市へ提出している。環境に配慮し、室内照明を全てLEDに交換した。	B	館内の衛生面・安全面に常に配慮し、定期的に施設の点検・確認を行い、備品等も適切に管理している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	職員研修はOJTを中心に、外部の研修にも適宜参加し、資質向上を図っている。防火管理者等の職員配置については法令を遵守し、適正に配置している。	B	職員のスキルアップのための研修を実施し、職員の適正な配置を行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		A	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡簿を適宜更新している。消防法に基づき8月に消防訓練を実施した。	B	消防訓練も適切に行われており、緊急時の連絡体制を整備し、日頃から備えている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	待合フロアやホームページで常に利用者の意見を投稿できるようにしている。苦情、トラブルには迅速に対応し、全職員で情報を共有した。	A	利用者からの意見に耳を傾け、より良い事業展開に繋げるよう努力している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、受診者数が減少している。看護師ミニ講座は6月から再開した。電話相談などを通じて、子育て世帯の不安解消に取り組んだ。患者さんや医療スタッフの安全を守るため、感染対策を徹底し、受診しやすい環境を整えている。	A	感染症対策について臨機応変に対応しながら、安全な受診環境を確保している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各種申請書類等は文書分類表に基づき適切に保管。個人情報の取扱いには十分配慮している。利用者情報などの電子データは専用のサーバーで管理している。ホームページによる情報発信は適宜行っている。	B	個人情報については、適切に管理されており、情報公開や広報活動にも努力している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	人員配置の見直しなど経費節減に努めるとともに、会計士による会計監査を受け、適切な経理処理を行っている。患者数の減少により収入が大幅減になっているので、補正予算を編成するとともに、長期借入を行うことにより資金繰りの安定を図る。	A	会計士による監査を受け、適正に処理している。また、適切な経理報告により予算を確保するとともに、経費節減にも務めている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		A	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルス感染症への的確な対応により、緊急事態宣言等の状況においても夜間や休日の小児の急病時における一次救急医療を確保し、子育て支援や安心できる地域の医療に寄与している点について高く評価する。
総合評価	A

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年 月 日～令和2年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し		
回答者数	(感染防止対策上、実施していない)	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置